

卓話

「ワインと私」

宮原聡様

一浪し、心理学を勉強したいと思い大学に進学。大学では、目標が定められず卒業。フリーターになる。自分の未熟さを痛感。自分の気がまわらないところを改善したいと思い、結婚式場やホテルでアルバイトをはじめた。

周りに迷惑をかけないよう一生懸命働きました。

2005年のクリスマスの夜、神戸のレストランで働いている時にワインをあつかつている先輩をみて、「かっこいいな、自分もワインをサービスしたい」と思った事がソムリエになりたいきっかけでした。

2006年滋賀のホテルに就職し、尊敬するソムリエの方々にてあいました。どうすれば美味しそうに料理やワインを説明できるかなどを教えてくださいました。コルクを開けた瞬間から、部屋中に香りが広がるような素晴らしいワインにも出会いました。

鹿児島に戻り、フランス料理店に勤務。

ワインと料理の相性や、お客様に喜んでもらえるワイン選びを考えながら日々働きました。

2009年ソムリエの資格を取得。資格のもつ影響力のおおきさを感じました。

2013年、ワインバー「Blue Camel」を開業。

振り返ってみるとワインは、目標を見失っていた私にいろいろな方との出会いや目標をあたえてくれました。

ワインの素晴らしさを伝える事が私の仕事だと思っております。

これからもワインとともに生きていきたいとおもいます



RYLA (Rotary Youth Leadership Awards) ロータリー青少年指導者養成プログラム

年齢 14 歳から 18 歳まで並びに年齢 19 歳から 30 歳までの若い人のためのRI常設プログラムである。年齢により二つのグループとした目的は、多様なニーズと成長過程に対応できるようにするためである。地区内の若い人々とロータリアンが参加する地区プロジェクトであり、若い人々の、指導者及び善良な市民としての資質を伸ばすことを目的としている。

1. ロータリーが青少年を尊重し、かつ、青少年に関心を抱いていることを一層明らかにすること。
2. 選考した青少年指導者およびその素質のある人に実地訓練を体験させ、責任ある有能なボランティア青少年指導者となる方法を身に付けるよう激励、援助すること。
3. 青少年による青少年への絶えざる、力強い指導を奨励すること。
4. 青少年指導者として地域社会に尽くしている多数の青少年の優れた資質を公に表彰すること。

IM(Intercity Meeting)都市連合会

近隣都市数クラブが集まって親睦・情報教育その他の目的で行われている数種のローター-会合を総称する用語。

ロータリー情報集より

●出席委員会報告出席率向上にご協力を！

出席報告	第2744例会	1.28 訂正
会員数	36 (32) 人	36 (32) 人
出席数	23 (21) 人	27 (25) 人
出席率	67. 65%	79. 41%

●今後の予定

3/4 (水)	外部卓話 古川保教様
3/11 (水)	クラブ定款休会④
3/18 (水)	外部卓話 丸田佳代様

市内ロータリークラブのプログラム

★印は例会場ないし例会時間変更

RC	例会日	プログラム	例会場	RC	例会日	プログラム	例会場
東	2/26(木)	夜間例会	サンデイズイン鹿児島	東南	3/3(火)	会員卓話	サンロイヤル
北		会員卓話 松枝正隆君	レゾナント鹿児島	城西		外部卓話 深尾兼好様	東急イン
サザン		社会奉仕委員会担当	東急イン	西	3/4(水)	★賀寿の宴 18:30	ドルフィンホール
鹿児島	2/27(金)	会員卓話 上原一八君	ドルフィンホール	西南		上田ガバナー補佐訪問	ゆうづき
中央	3/2(月)	フリートーキング	ドルフィンホール				

